

法哲学演習(井上達夫)履修者の皆さんへ

法哲学演習レポート要綱

2016年7月5日

本年度夏学期の法哲学演習(担当教員:井上達夫)に参加した学部学生で、成績判定の追加的要素としてレポートの評価を希望する者は、下記の要領でレポートを提出すること。ただし、レポート提出は単位認定の必要条件ではない。

記

提出期限: 2016年8月8日(月)午後5時(厳守)

提出先: 教務係にハードコピーを提出すること。メール添付で担当教員に送るのは不可。

課題: 演習で検討した諸問題から任意に主題を選んで論じること。演習で自分が報告した章の主題に関わるものでもよいが、自分が担当した章の紹介(報告レジュメの焼き直し)にとどまるものは不可。

分量: 4000字程度

成績評価との関係: 優または優上の評価はレポート提出者に限る。ただし、レポートの内容が論述の体をなしていないなど、著しく水準が低い場合は、加点要素とみなされないこともあるので、留意すること。

以上

井上達夫